



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/04/01

研究課題名	悪性胆道狭窄症例に対する術前マッピング生検における新デバイスの有用性に関する多施設共同前向きランダム化比較研究
研究の対象	承認日から2027年12月31日までに当院で悪性胆道狭窄症例と診断、もしくは疑いがあり、外科的切除を企図してマッピング生検を受けられた方
研究目的・方法	悪性胆道狭窄が疑われ外科的治療が企図される患者に対して行われる術前マッピング生検において、EndoSheatherと胆道鏡(SpyScope)を用いたマッピング生検方法の比較検討を行い、それらの方法の有用性、合併症、問題点などを明らかにすることです。 研究期間:許可日~2028年12月31日まで
研究に用いる試料・情報の種類	情報:年齢、性別、原疾患、治療歴、マッピング生検手技内容(偶発症の有無、検査時間、使用デバイス)、外科治療例では切除結果等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でいきます。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表医師 京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教 松森 友昭 解析担当者 京都大学大学院医学研究科地域医療システム学講座 特定講師 山崎 大 モニタリング 京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教 高井 淳 研究分担医師 京都大学医学部附属病院 消化器内科 准教授 宇座 徳光 京都大学医学部附属病院 消化器内科 准教授 福田 晃久 京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教 塩川 雅広 京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教 西川 義浩 多施設共同参加施設と各施設研究責任者 大阪大学医学部附属病院 消化器内科 教授 竹原 徹郎 近畿大学病院 消化器内科 特命准教授 竹中 完 神戸大学医学部附属病院 消化器内科 教授 児玉 裕三 滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科 准教授 稲富 理 田附興風会北野病院 消化器内科 主任部長 八隅 秀二郎 奈良県立医科大学医学部附属病院 消化器内科 病院教授 美登路 昭 日本赤十字社 大阪赤十字病院 消化器内科 副部長 浅田 全範 兵庫医科大学病院 肝胆膵内科 准教授 塩見 英之
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。



照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

消化器内科 医員 伊藤 凌

〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867

研究責任者：

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器内科 主任部長 八隅 秀二郎

研究代表者：

京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教 松森 友昭